



湧別町立
湧別小学校

学校だより

重点教育目標 「仲間と共に 学びを創る 子ども」が育つ学校

令和4年11月10日(第12号)

文責：校長 秋山 康則

「いろいろな本を読んでみてね」～本のご寄贈に感謝～

11月2日、毎週水曜日に1～3年生を対象に読み聞かせボランティアを行っているリーディング倶楽部たんぽぽ様(代表：小松初恵様)から本校児童へ、本をご寄贈いただきました。

これは、子どもたちにもっと本に親しんでもらえるようにと毎年いただいているもので、今年は図鑑やシリーズ絵本など、様々なジャンルの28冊が寄贈されました。

この日は読み聞かせも行われ、子どもたちは絵本の世界を楽しんでいました。また、ある子どもは「毎年本をいただきありがとうございます。いつも楽しみにしていました。大切に読ませていただきます。」とお礼の言葉を話していました。

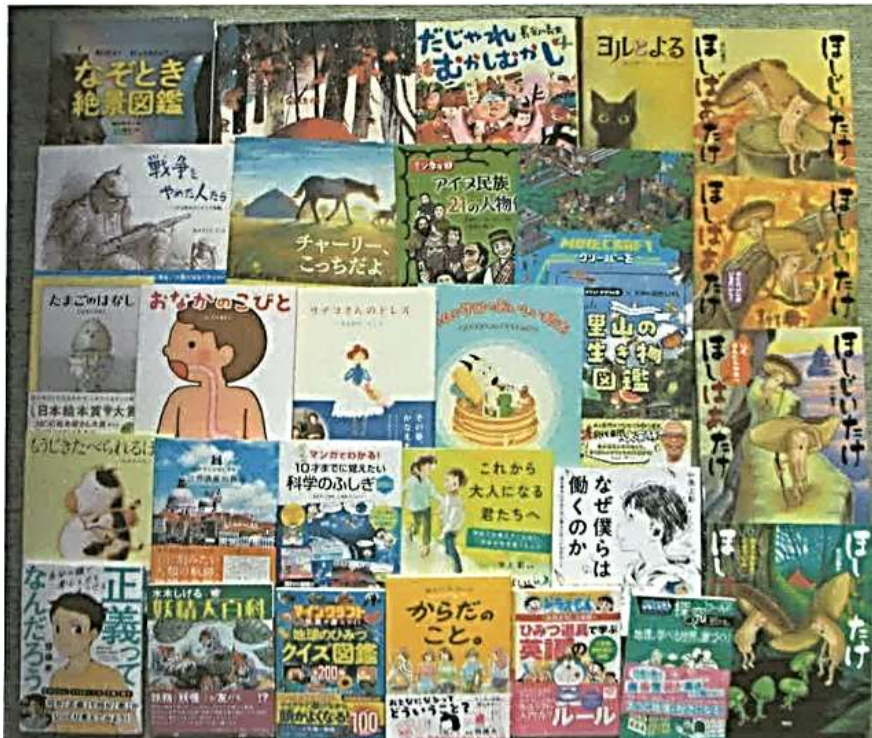
リーディング倶楽部たんぽぽの皆様、子どもたちの読書活動を支えていただき、ありがとうございました。



校長室での贈呈式



1年生での読み聞かせの様子



ご寄贈いただいた28冊の図書



2年生での読み聞かせの様子



3年生での読み聞かせの様子

◎ 秋も深まり、日没時間が急激に早まっています。登下校の子どもたちの交通安全につきまして、ご家庭でも声かけをお願いいたします。(横断歩道の渡り方、車の確認など)

本校における学力・学習状況の概要について

今年度の全国学力・学習状況調査は、4月19日、第6学年を対象に実施されました。このたび、本校における学力状況（国語、算数、理科）と学習状況（児童質問紙）の調査結果の概要につきまして、次のとおりまとめましたのでお知らせします。

学力の状況

○各教科における平均正答率は、右下のグラフのとおり、国語、算数、理科、ともに全国平均を上回りました。基礎的な知識や技能の習得に加え、それらを活用する力についても伸びています。また、記述式問題の解答状況からは、自分の考えをまとめて書くことや筋道を立てて説明することなどについても、自分の持てる力を発揮できるようになってきたことがわかりました。

学習の状況

○児童質問紙では、下記の項目で「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した児童の割合が高く、いずれも全国を上回りました。

- ・「自分にはよいところがある」
- ・「将来の夢を持っている」
- ・「自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている」
- ・「学校に行くのは楽しい」
- ・「自分と違う意見について考えるのが楽しい」
- ・「友達と協力するのは楽しい」
- ・「各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っている」
- ・「自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる」
- ・「国語、算数、理科の勉強は好きだ」

成果と課題

○これらの結果は、学校全体が一丸となり、ご家庭とも連携協力しながら読書活動を土台として言葉の力を鍛え、子ども主体の楽しい授業や必要な資質・能力がしっかりと身に付く学習活動を進めてきた成果であると考えています。

●道内や管内と同様、本校でも授業以外で勉強をする時間がやや短く、動画視聴やゲームをする時間が長いなどの傾向が見られることから、望ましい学習習慣の定着に向けた取組を、ご家庭とも連携しながら一層充実させる必要があると考えています。

◎今後におきましても、子どもたち一人一人の言語能力や情報活用能力の育成を基盤として、どの教室でも仲間と共に学び合う授業を重視して行い、思考が深まり、新たな学びを自覚できる学習活動について、より一層、学校全体で進めてまいります。

<教科全体の状況（国語・算数・理科）>

